



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東
 コード番号 4975 URL http://www.jcu-i.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小澤 恵二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長 (氏名) 木村 昌志 (TEL) 03-6895-7004
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,514	5.9	2,574	9.5	2,283	△4.3	1,682	4.8
28年3月期第2四半期	9,928	5.8	2,350	9.6	2,387	9.8	1,605	11.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 513百万円(△67.6%) 28年3月期第2四半期 1,584百万円(18.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	239.53	—
28年3月期第2四半期	227.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,712	15,465	70.9
28年3月期	22,208	15,704	70.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,397百万円 28年3月期 15,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
29年3月期	—	60.00			
29年3月期(予想)			—	60.00	120.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 10円00銭
 平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	2.4	4,850	△1.2	4,550	△7.6	3,250	△4.7	465.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	7,054,800株	28年3月期	7,054,800株
29年3月期2Q	100,495株	28年3月期	466株
29年3月期2Q	7,023,179株	28年3月期2Q	7,054,334株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州などの先進国で個人消費を中心に堅調に推移したほか、英国のEU離脱問題の影響が限定的であったことから、緩やかに回復基調が続いています。一方で、中国では過剰債務・過剰設備が続き、インフラ投資や国有企業による投資が下支えするものの、民間投資の減速に歯止めがかからず景気は減速基調で推移しています。日本経済におきましては、政府による経済政策や日銀による金融政策により企業業績や雇用情勢に改善傾向が見られましたが、円高進行や世界経済の下振れリスクから、景気は足踏み状態にあります。

このような状況のもと、当社グループの業績は、海外における薬品の販売が順調に推移したことに加え、めっき装置とプラズマ装置の販売も好調に推移したことにより、売上高は10,514百万円（前年同期比5.9%増）となりました。この結果、営業利益は2,574百万円（前年同期比9.5%増）、経常利益は2,283百万円（前年同期比4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,682百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

（薬品事業）

薬品事業におきましては、ハイエンドスマートフォンの販売低迷の影響があったものの、中国系スマートフォン向けに需要が底堅く堅調に推移したため、中国、台湾、韓国におけるプリント配線板用めっき薬品の販売が順調に推移しました。また、中国においては小型車減税による需要の増加と新規ライン獲得が貢献し、自動車用めっき薬品販売は堅調に推移しました。一方で、円高の影響を強く受けた結果、売上高は7,879百万円（前年同期比6.4%減）、セグメント利益は2,816百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

（装置事業）

装置事業の受注高は、日本、メキシコにおいて大型めっき装置の受注を獲得したことにより、1,710百万円（前年同期比174.9%増）と大幅に増加となりました。また売上高も、日本の大型めっき装置の引渡しが完了したこと等もあり1,695百万円（前年同期比53.3%増）と大幅に増加となりました。この結果、セグメント利益は169百万円（前年同期比247.0%増）となりました。

（新規事業）

新規事業の受注高は、日本、海外におけるプラズマ装置の受注はありましたが、前年同期に受注した太陽光発電設備のような大型物件の受注がなかったため222百万円（前年同期比63.8%減）となりました。売上高は、プラズマ装置の引渡しが順調に推移したことにより、939百万円（前年同期比134.0%増）となりました。セグメント損失は2百万円（前年同期はセグメント損失85百万円）と前年同期と比べ大幅に減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ495百万円（2.2%）減少し、21,712百万円となりました。

流動資産は、主に受取手形及び売掛金の減少により757百万円（4.8%）減少し、15,114百万円となりました。

固定資産は、主に株式の取得による投資有価証券の増加により262百万円（4.1%）増加し、6,598百万円となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ256百万円（3.9%）減少し、6,247百万円となりました。

流動負債は、主に未払法人税等の減少や支払手形及び買掛金の減少により601百万円（13.0%）減少し、4,024百万円となりました。

固定負債は、主に新規借入による長期借入金の増加により345百万円（18.4%）増加し、2,222百万円となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加の一方、配当金の支払や円高の影響による為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末に比べ238百万円（1.5%）減少し、15,465百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、6,857百万円と前連結会計年度末に比べ58百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は前年同期と比べ133百万円（5.6%）減少しましたが、法人税等の支払額が減少したことや、前年同期は仕入債務の減少額が大きい一方で当期は小さいことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは1,585百万円と、前年同期と比べ収入が461百万円（41.0%）の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

主に有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは△630百万円と、前年同期と比べ支出が152百万円（31.9%）の増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

自己株式の取得による支出が増加しましたが、長期借入金の実行により、財務活動によるキャッシュ・フローは△432百万円と、前年同期と比べ支出が342百万円（44.2%）の減少となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月11日に公表した通期業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成29年3月期通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	20,300	4,620	4,620	3,210	455.04
今回修正予想（B）	20,300	4,850	4,550	3,250	465.03
増減額（B－A）	—	230	△70	40	
増減率（%）	—	5.0	△1.5	1.2	
（ご参考）前期実績 （平成28年3月期）	19,818	4,906	4,926	3,410	483.51

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,543,845	7,350,426
受取手形及び売掛金	5,814,147	5,447,335
商品及び製品	997,214	955,000
仕掛品	199,595	296,027
原材料及び貯蔵品	363,302	315,733
繰延税金資産	422,705	343,672
その他	753,976	587,166
貸倒引当金	△222,263	△180,736
流動資産合計	15,872,524	15,114,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,087,484	2,088,525
機械装置及び運搬具(純額)	679,019	615,989
工具、器具及び備品(純額)	455,785	555,436
土地	522,824	522,824
リース資産(純額)	128,726	119,695
建設仮勘定	214,841	69,115
有形固定資産合計	4,088,681	3,971,587
無形固定資産		
のれん	13,631	8,627
その他	76,410	66,878
無形固定資産合計	90,042	75,505
投資その他の資産		
投資有価証券	1,635,542	1,989,086
繰延税金資産	123,049	176,537
その他	398,367	385,559
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,156,959	2,551,182
固定資産合計	6,335,682	6,598,275
資産合計	22,208,207	21,712,900

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,357,696	613,616
電子記録債務	623,851	1,239,738
短期借入金	114,596	94,042
1年内返済予定の長期借入金	468,963	485,489
リース債務	21,051	18,316
未払法人税等	592,728	402,408
賞与引当金	312,853	383,684
工事損失引当金	13,962	13,962
前受金	153,401	55,962
繰延税金負債	22,978	26,780
その他	944,609	690,759
流動負債合計	4,626,692	4,024,762
固定負債		
長期借入金	541,731	855,070
リース債務	144,413	137,209
退職給付に係る負債	897,539	969,515
資産除去債務	211,109	211,176
その他	82,214	49,649
固定負債合計	1,877,008	2,222,621
負債合計	6,503,700	6,247,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,129,933	1,124,592
利益剰余金	12,148,967	13,407,941
自己株式	△714	△320,822
株主資本合計	14,454,442	15,387,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,448	203,518
為替換算調整勘定	1,023,352	△194,152
その他の包括利益累計額合計	1,170,800	9,365
非支配株主持分	79,263	68,185
純資産合計	15,704,507	15,465,516
負債純資産合計	22,208,207	21,712,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	9,928,311	10,514,309
売上原価	3,995,600	4,544,467
売上総利益	5,932,711	5,969,842
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,147,388	1,134,922
賞与	334,188	340,414
退職給付費用	74,406	62,877
減価償却費	156,197	174,116
その他	1,870,179	1,682,869
販売費及び一般管理費合計	3,582,361	3,395,200
営業利益	2,350,349	2,574,641
営業外収益		
受取利息	12,909	13,157
受取配当金	18,474	19,401
持分法による投資利益	—	10,418
貸倒引当金戻入額	7,764	546
その他	20,850	10,781
営業外収益合計	59,997	54,305
営業外費用		
支払利息	11,784	8,231
為替差損	9,203	328,588
持分法による投資損失	143	—
その他	2,119	8,551
営業外費用合計	23,251	345,371
経常利益	2,387,095	2,283,575
特別利益		
固定資産売却益	3,515	86
特別利益合計	3,515	86
特別損失		
固定資産売却損	156	562
固定資産除却損	312	7,872
事業整理損	—	18,102
特別損失合計	469	26,537
税金等調整前四半期純利益	2,390,141	2,257,124
法人税、住民税及び事業税	605,954	570,137
法人税等調整額	163,314	△4,067
法人税等合計	769,269	566,070
四半期純利益	1,620,872	1,691,054
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,017	8,820
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,605,854	1,682,233

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月30日)
四半期純利益	1,620,872	1,691,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176,294	56,069
為替換算調整勘定	140,216	△1,210,672
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△22,863
その他の包括利益合計	△36,077	△1,177,466
四半期包括利益	1,584,795	513,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,570,396	520,797
非支配株主に係る四半期包括利益	14,398	△7,209

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,390,141	2,257,124
減価償却費	246,013	272,348
のれん償却額	3,385	2,903
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,803	△6,507
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,009	73,779
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	50,313	75,769
受取利息及び受取配当金	△31,383	△32,559
支払利息	11,784	8,231
為替差損益(△は益)	6,155	136,769
持分法による投資損益(△は益)	143	△10,418
固定資産売却損益(△は益)	△3,359	476
固定資産除却損	312	7,872
売上債権の増減額(△は増加)	32,949	△246,940
前受金の増減額(△は減少)	△157,689	△90,921
たな卸資産の増減額(△は増加)	270,025	△247,976
仕入債務の増減額(△は減少)	△671,265	△3,592
前渡金の増減額(△は増加)	31,355	329,800
その他	174,579	△245,609
小計	2,372,667	2,280,553
利息及び配当金の受取額	35,804	38,132
利息の支払額	△12,670	△8,350
法人税等の支払額	△1,275,691	△779,109
法人税等の還付額	4,521	54,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,124,631	1,585,880
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	45,140	162,274
有形固定資産の取得による支出	△179,080	△340,511
有形固定資産の売却による収入	4,076	230
無形固定資産の取得による支出	△20,421	△4,783
投資有価証券の取得による支出	△309,229	△329,056
ゴルフ会員権の取得による支出	△19,259	—
関係会社の整理による収入	8,391	—
その他	△7,490	△118,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△477,873	△630,413

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△99,636	△5,892
長期借入れによる収入	—	600,000
長期借入金の返済による支出	△309,330	△260,259
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,614	△11,206
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△5,866
自己株式の取得による支出	—	△320,108
配当金の支払額	△352,227	△422,583
非支配株主からの払込みによる収入	—	6,544
非支配株主への配当金の支払額	△4,361	△12,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	△775,171	△432,181
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,542	△464,501
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△81,870	58,784
現金及び現金同等物の期首残高	6,420,519	6,799,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,338,648	6,857,881

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,420,510	1,106,377	401,424	9,928,311	—	9,928,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	382	382	△382	—
計	8,420,510	1,106,377	401,806	9,928,693	△382	9,928,311
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,902,476	48,704	△85,109	2,866,071	△515,721	2,350,349

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	3,173
全社費用※	△518,895
合計	△515,721

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,879,504	1,695,613	939,191	10,514,309	—	10,514,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,879,504	1,695,613	939,191	10,514,309	—	10,514,309
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,816,018	169,015	△2,823	2,982,209	△407,567	2,574,641

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	2,883
全社費用※	△410,451
合計	△407,567

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い、従来「新規事業」に含まれていた貴金属めっき薬品及び新機能コーティング材について「薬品事業」へ含めて表示しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

また、会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間への影響は軽微であります。